

私が創る自然浴

取付説明書 – スカイエール梁用屋根部品 –

- このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味


警告

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。


注意

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号


ポイント

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。

※

- 取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。


補足

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

<施工の前に>


注意

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- シーリング材は現場で手配してください。
- 本製品は、1階設置用です。2階以上には設置しないでください。
- 母屋の屋根から雪が直接落ちない場所に設置してください。落雪により、製品が破損するおそれがあります。
- 屋根材は、弊社指定品を使用してください。指定品以外を使用した場合、強風による屋根材の飛散や強度低下の原因になります。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。
- 施工手順は、下記の「取付説明書区分表」で使用する取付説明書を確認してください。

取付説明書区分表

スカイエール施工手順	使用する取付説明書	取説コード
柱の建て込み、桁、幕板、腰壁	・私が創る自然浴 –スカイエール–	E158
梁用屋根部品の取付け	・私が創る自然浴 –スカイエール梁用屋根部品	E159
梁の取付け	・私が創る自然浴 –スカイエール–	E158
屋根の取付け	・サンクテラスⅡ テラス (3尺～6尺)	Z284
	・サンクテラスⅡテラス大型 (フラットタイプ屋根7～15尺、アールタイプ屋根7～10尺)	Z280
表面仕上げ	・私が創る自然浴 –スカイエール塗り仕上げ–	E181
	・私が創る自然浴 –スカイエールタイル仕上げ–	E180
縦樋の取付け	・私が創る自然浴 –スカイエール梁用屋根部品	E159

取付説明書区分表つづき

SA柱・アルミ柱施工手順	使用する取付説明書	取説コード
柱の建て込み、幕板	・私が創る自然浴 –SA柱・アルミ柱–	E179
梁用屋根部品の取付け	・私が創る自然浴 –スカイエール梁用屋根部品	E159
梁の取付け	・私が創る自然浴 –SA柱・アルミ柱–	E179
屋根の取付け	・サンクテラスⅡ テラス (3尺～6尺) ・サンクテラスⅡテラス大型 (フラットタイプ屋根7～15尺、アールタイプ屋根7～10尺)	Z284 Z280
表面仕上げ	・私が創る自然浴 –スカイエール塗り仕上げ– ・私が創る自然浴 –スカイエールタイル仕上げ–	E181 E180
縦樋の取付け	・私が創る自然浴 –スカイエール梁用屋根部品	E159

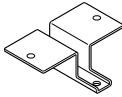
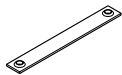



<施工上のご注意>

⚠ 注意

- 取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。
- ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を確実に締付け、固定してください。
- アルミ製品が異種金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。
- 製品の改造は絶対にしないでください。
- 施工終了後は、ボルト、ネジなどにゆるみがないか確認してください。
- 施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。

■梱包明細表

【1】梁用屋根部品セット

名 称	略 図	員 数
梁用屋根部品		2
固定金具裏板		4
止水パッキン		2
【1-1】 M8×12トラスタッピンネジ ※1		4
【1-2】 M8×16六角ボルト (PW)		4
取付説明書 <E159>	—	1
取扱説明書 <UZ123>	—	1

※1 ネジロック材を塗布した仕様です。

1. 基本寸法

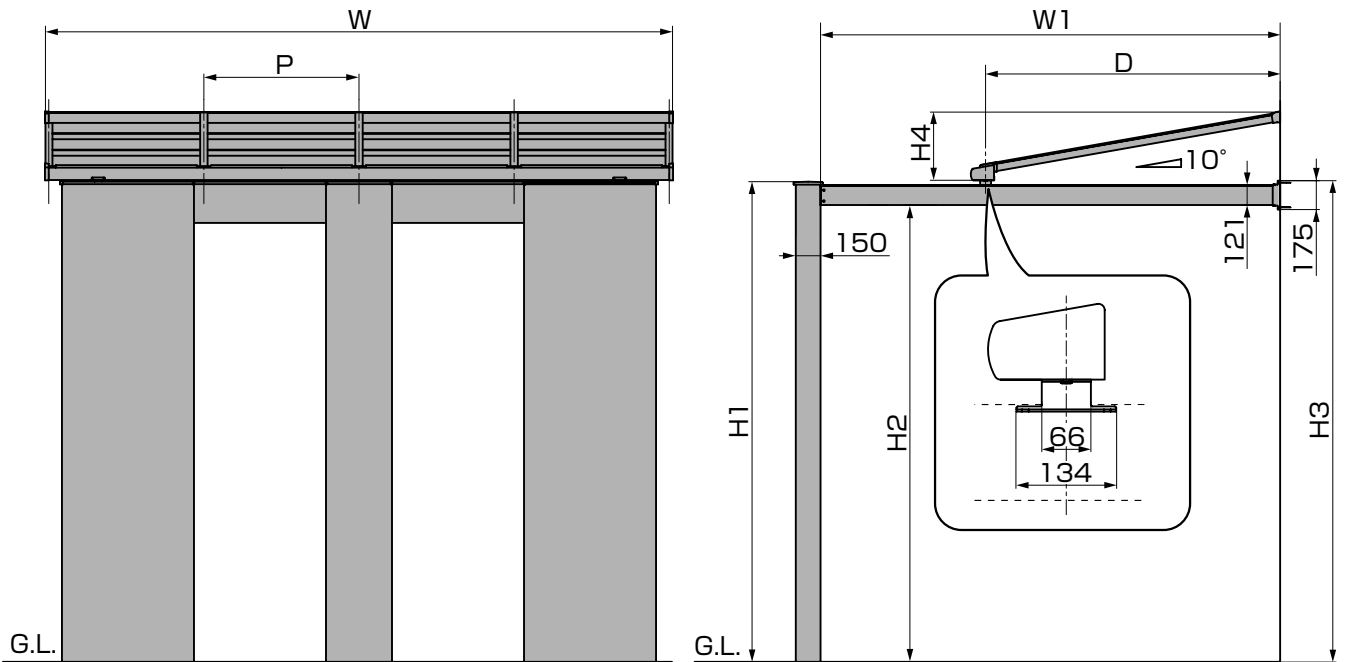


表1-1 屋根寸法

呼称	P	W
1.0間	910	1840
1.5間		2750
2.0間		3660
2.5間		4570

表1-2 SA壁柱高さ寸法

	H1
H23	~2310
H26	~2610
H29	~2910
H32	~3210

表1-3 梁高さ寸法

	H2	H3
H23	2075~2170	2222.5~2317.5
H26	2375~2470	2522.5~2617.5
H29	2675~2770	2822.5~2917.5
H32	2975~3070	3122.5~3217.5

表1-4 屋根出幅寸法

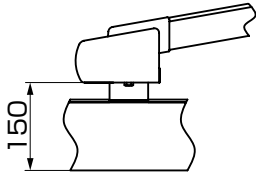
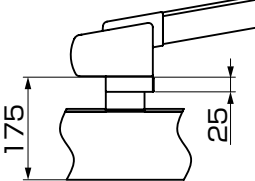
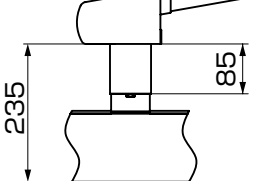
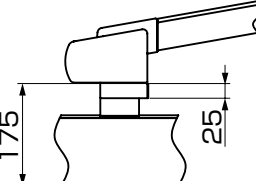
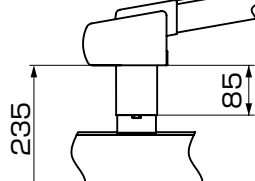
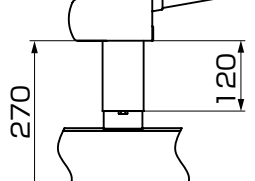
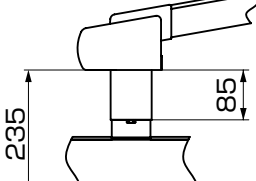
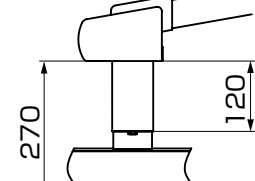
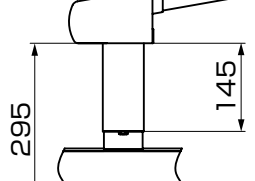
呼称	D	H4	呼称	D	H4
3尺	885	249	7尺	2085	461
4尺	1185	302	8尺	2385	513
5尺	1485	355	9尺	2685	566
6尺	1785	408	10尺	2985	619

表1-5 梁寸法

呼称	W1
3尺	985
6尺	1885
9尺	2785
12尺	3685

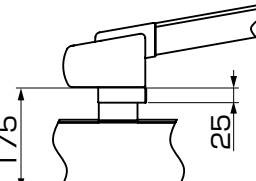
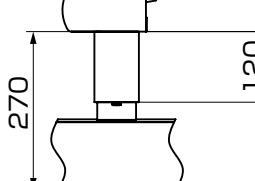
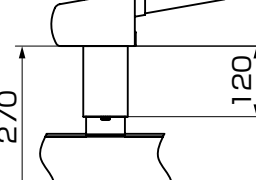
1. (つづき)

表1-6 600タイプ

	1.0~2.0間	2.5間	3.0間(※1)
3~6尺			
7~8尺			
9~10尺			

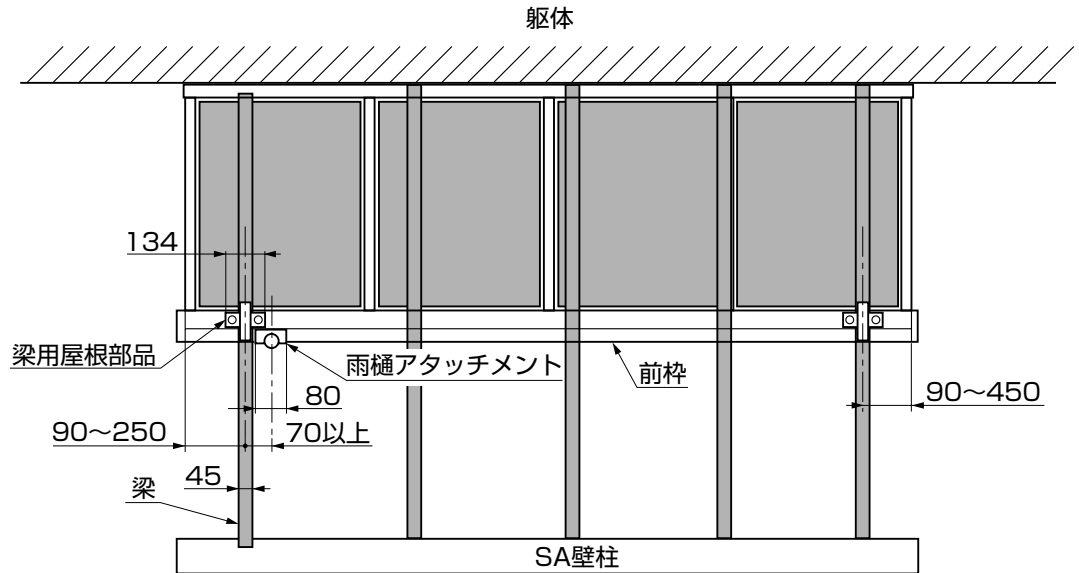
※1 3.0間は通し桁を使用した場合の寸法です。
1.5間+1.5間連棟の場合は1.0~2.0間を参照してください。

表1-7 1500タイプ

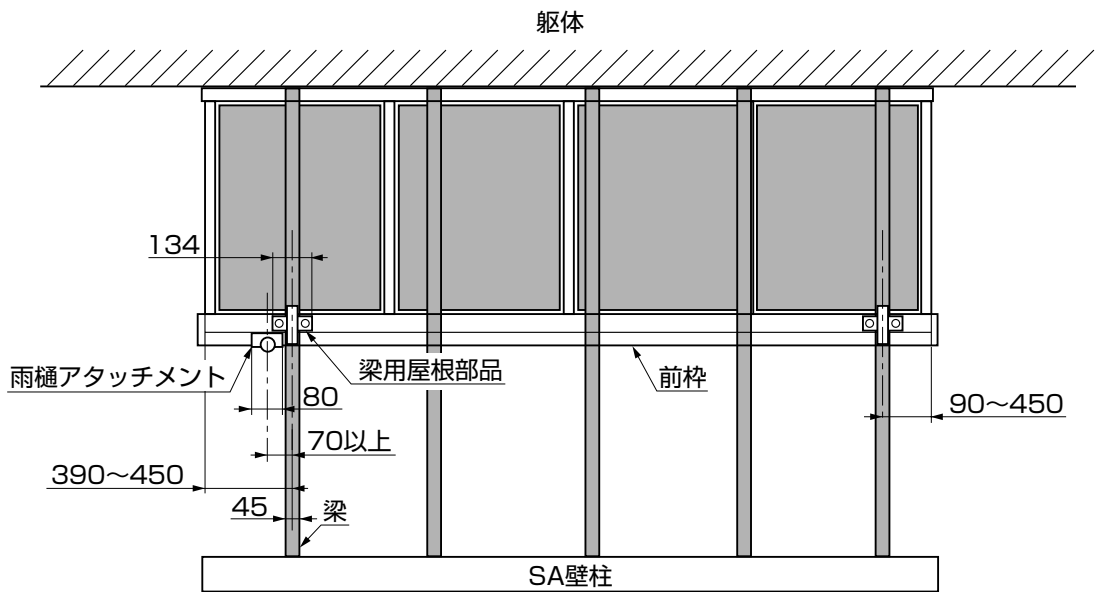
	1.0~2.0間	2.5間
3~6尺		
7~9尺		

2. 梁と前枠の取付位置の確認

2-1 雨樋アタッチメントの外側に梁を取付ける場合



2-2 雨樋アタッチメントの内側に梁を取付ける場合



ポイント

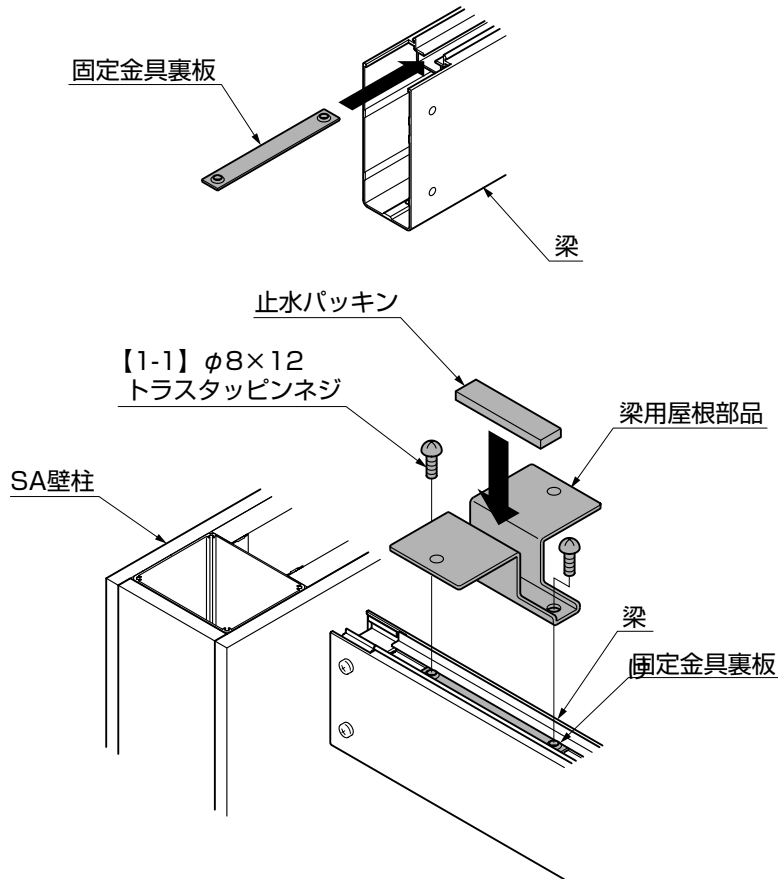
- 雨樋アタッチメント近辺に梁を配置すると雨樋をきれいに納めることができます。

3. 梁用屋根部品の取付け

※スカイエール取付説明書 (E158) 「3 SA壁柱の施工 12. 梁の取付け」と同時に行な作業です。

※SA柱・アルミ柱取付説明書 (E179) 「3 柱本体の施工 4. 梁の取付け」と同時に行なう作業です。

3-1 梁用屋根部品の取付け

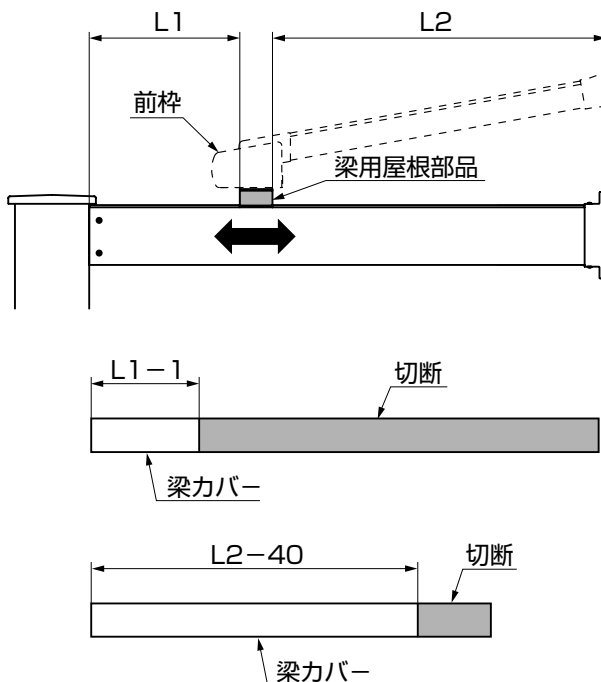


ポイント

- 屋根が1500タイプの場合は、桁部での梁用屋根部品の取付けはしないでください。
- 桁27、36の場合、桁部での梁用屋根部品の取付けはしないでください。
- 固定金具裏板は、梁取付け前に取付けてください。
- 梁の取付けは「スカイエール取付説明書 (E158) 3 SA壁柱の施工 12. 梁の取付け、SA柱・アルミ柱取付説明書 (E179) 3 柱本体の施工 4. 梁の取付け」を参照してください。

- ① 梁用屋根部品を固定金具裏板に【1-1】で取付けてください。
- ② 止水パッキンを梁用屋根部品へ貼付けてください。

3-2 梁カバーの取付け



- ① 「1.基本寸法」を参照して、前枠を取付ける位置に梁用屋根部品をずらしてください。
- ② L1、L2を実測してください。
- ③ 梁カバーをL1から-1mm、L2から-40mmで切断してください。

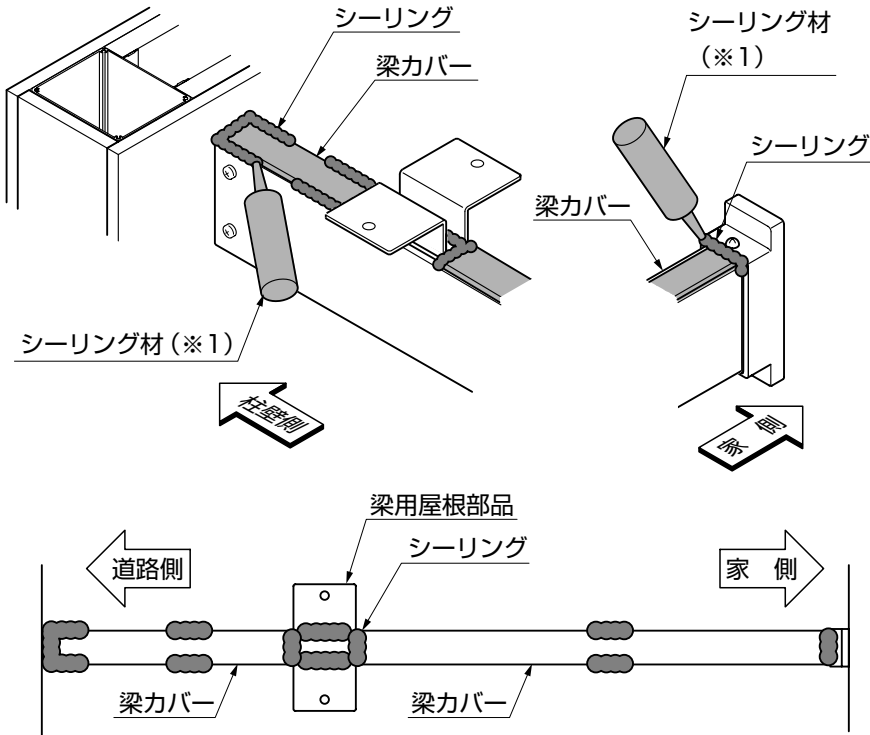


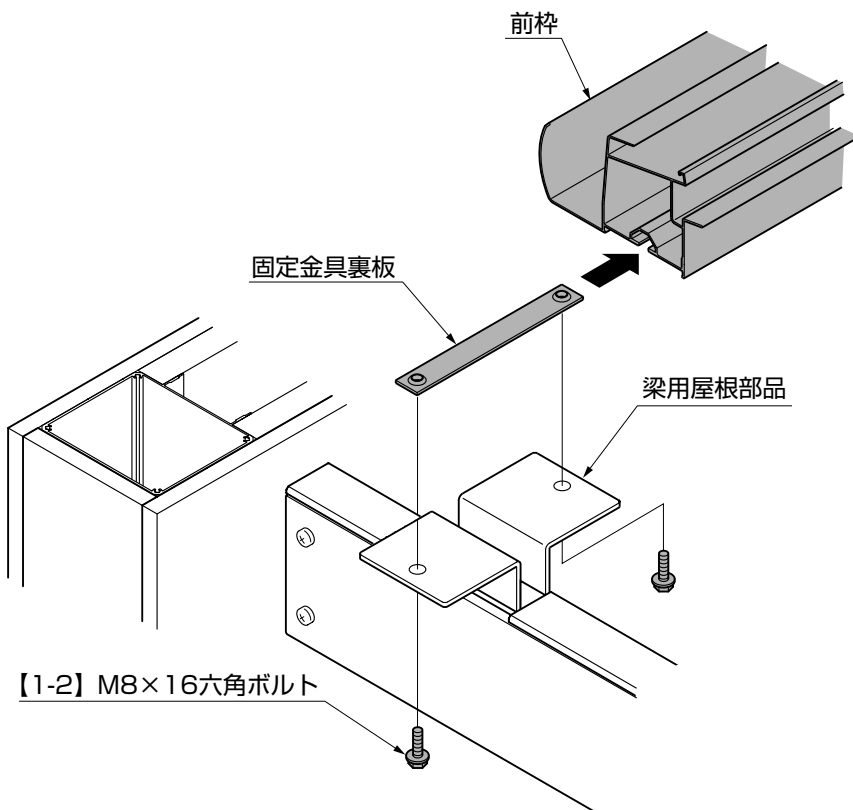
図3-1 シーリング箇所

- ④ 梁カバーを梁に取付けてください。
- ⑤ 梁カバーをシーリングしてください。

ポイント

- 指定の箇所には必ずシーリングをしてください。(図3-1参照)
- シーリング材は現場で手配してください。(※1)
- 梁カバーは、後のオプション取付等を考慮して緩めのかん合となっていますので、梁カバー中央部でシーリングを行い、梁カバーを固定してください。(図3-1参照)

3-3 屋根の取付け



- ① 固定金具裏板を前枠に挿入して、梁用屋根部品に【1-2】で取付けてください。

ポイント

- 屋根の取付けは「サンクテラスⅡ取付説明書(Z280、Z284)」にしたがってください。

4. 縦樋の取付け ※表面仕上げの後に行う作業です。

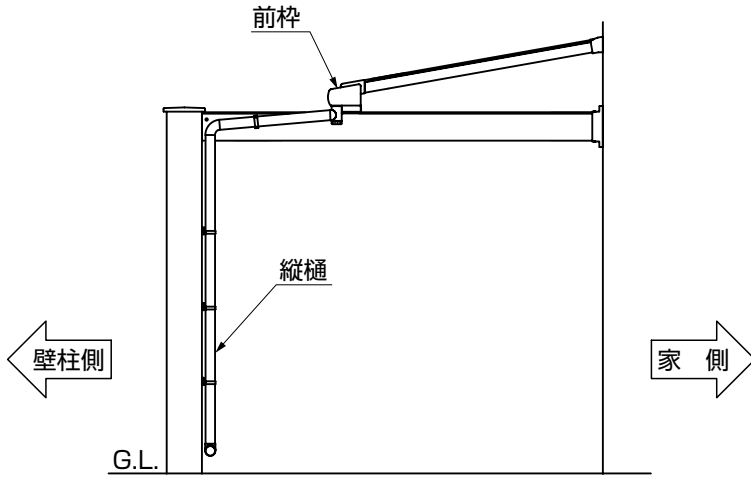


図4-1 壁側の場合

①縦樋は、図4-1、図4-2のように壁柱側または、家側へ取付けてください。

ポイント

●縦樋の取付けは「サンクテラスⅡ 取付説明書（Z280、Z284）」にしたがってください。

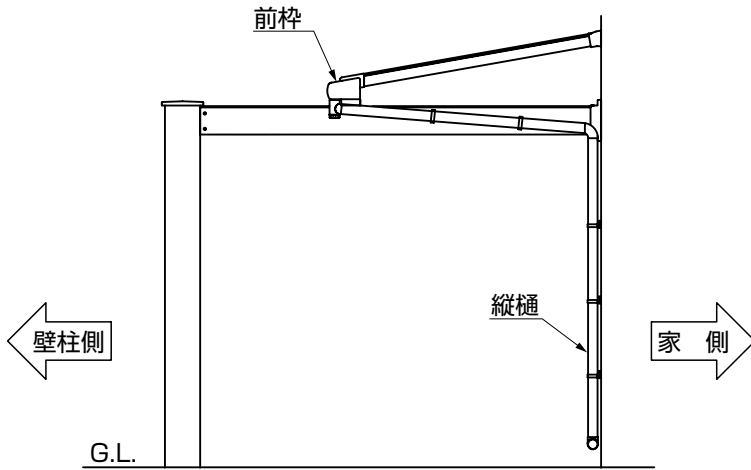


図4-2 家側の場合

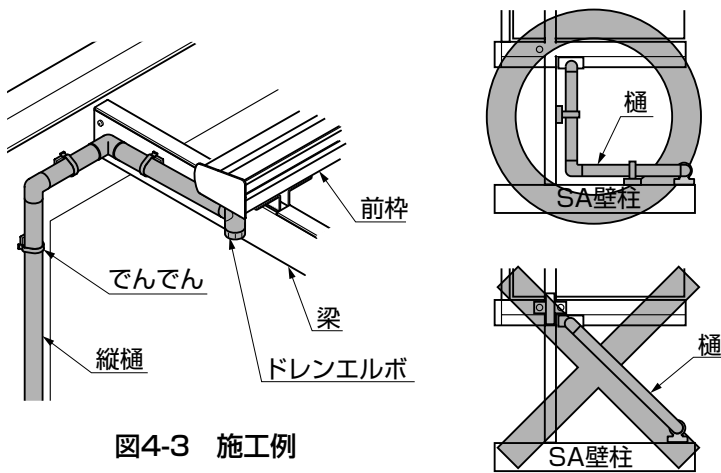


図4-3 施工例